

8月4日現在

## 令和3年7月豪雨による 狩野川水系黄瀬川の出水状況（第2報）



国土交通省中部地方整備局  
沼津河川国道事務所

注)この資料は速報として取り急ぎまとめたもので、後日一部訂正や追加をすることがあります。

# 気象状況

## ○気象概要(令和3年7月3日)

本州上に梅雨前線が停滞した影響で、静岡県では、1日から断続的に雨が降り続き、3日深夜には黄瀬川の西部で1時間80mmに迫る非常に激しい雨となりました。

### 最大時間降水量

#### ◆黄瀬川

愛鷹雨量観測所で75 mm  
(7月3日2時)

### 総降水量

(7月1日1時～3日17時まで)

#### ◆狩野川

天城雨量観測所で471 mm  
達磨山雨量観測所で558 mm

#### ◆大場川

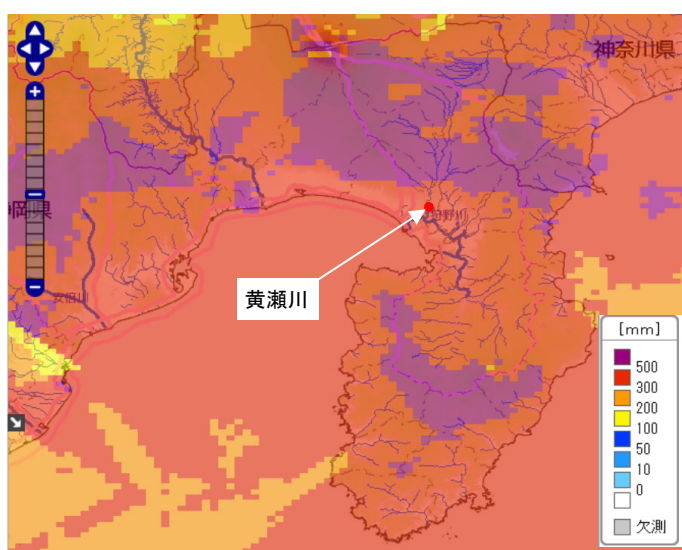
市の瀬雨量観測所で517 mm

#### ◆黄瀬川

丸岳雨量観測所で425 mm  
愛鷹雨量観測所で721 mm  
印野雨量観測所で516 mm  
赤塚雨量観測所で665 mm  
須山雨量観測所で645 mm

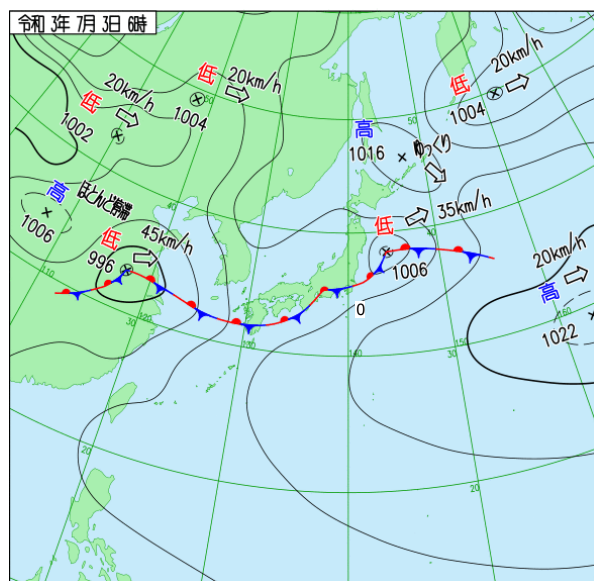
## ○総降水量分布図

7月1日1時から3日17時までの65時間積算雨量



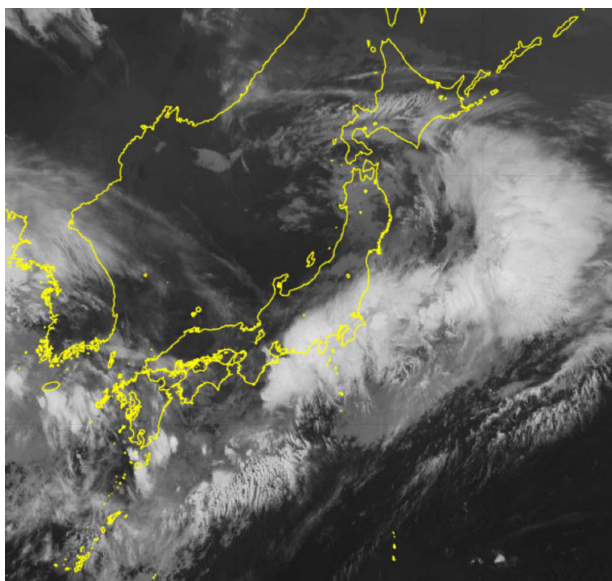
\* 国土交通省統一河川システム 累加雨量データより

## ○天気図 (7月3日6時現在)



※気象庁HPより引用

## ○気象衛星画像 (7月3日6時現在)



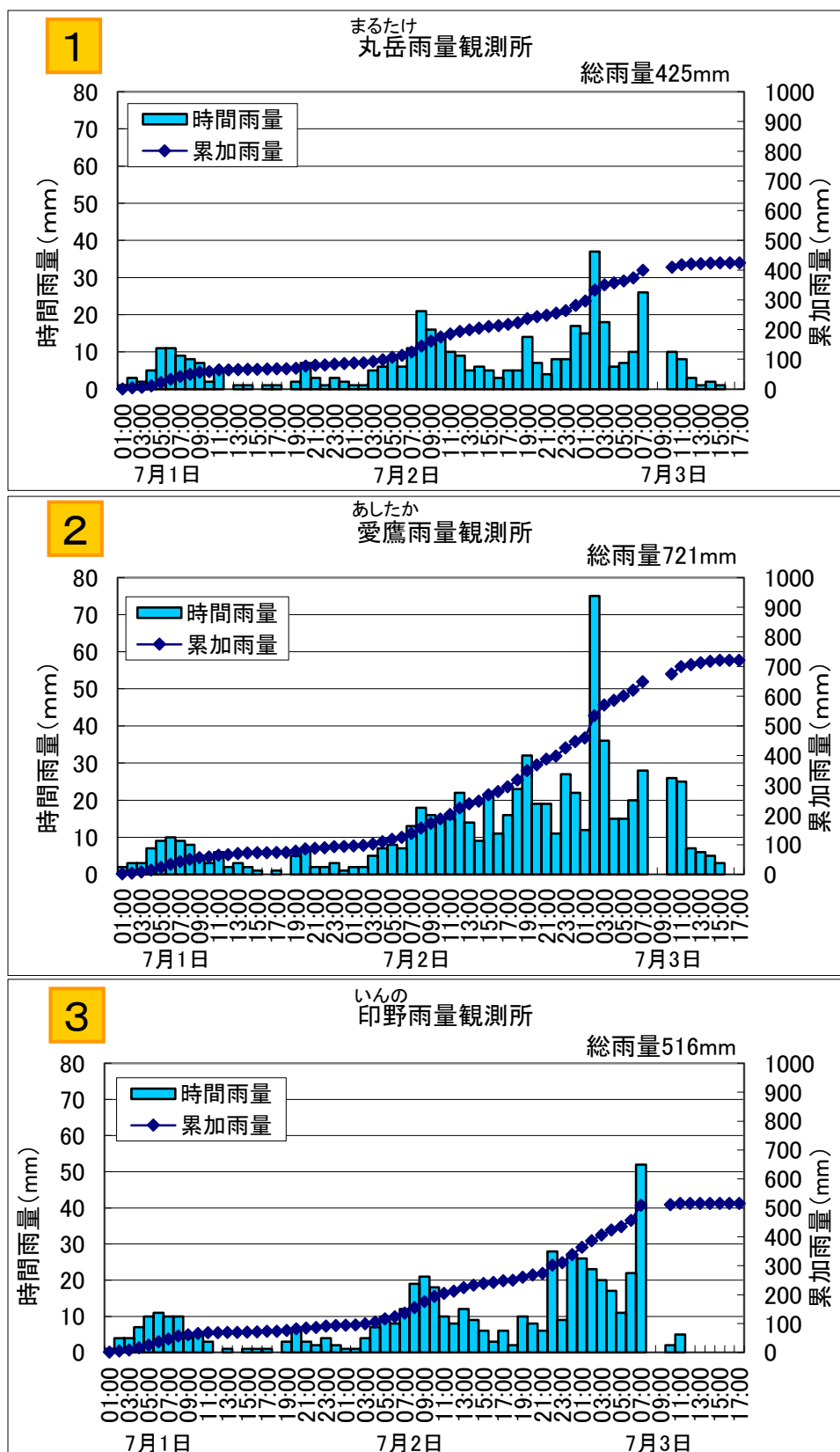
※気象庁HPより引用

# 雨量・水位の状況

今回の出水は、洪水予報対象観測所の本宿水位観測所で氾濫危険水位を越えました。

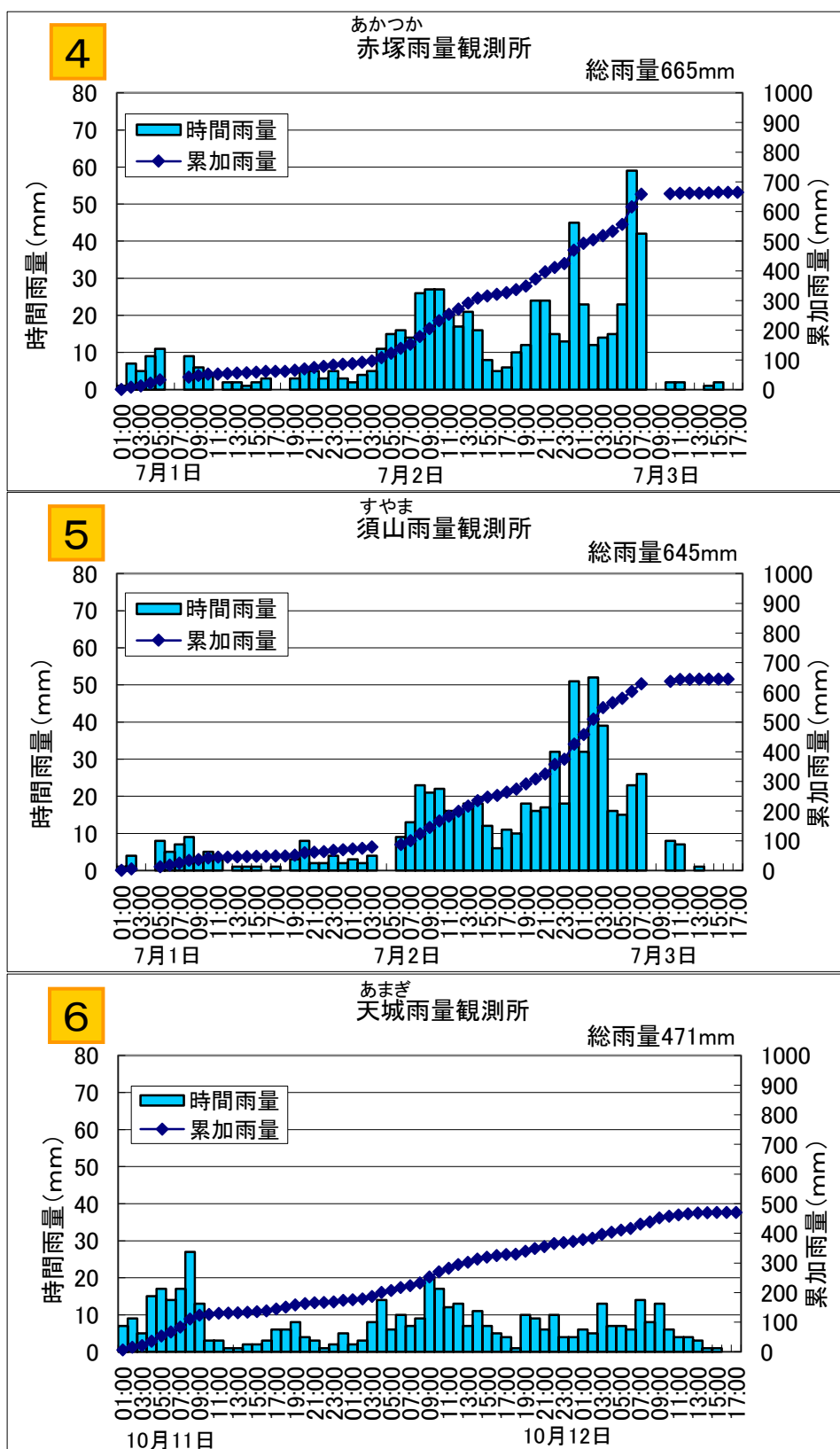


# 代表的な雨量観測所の状況



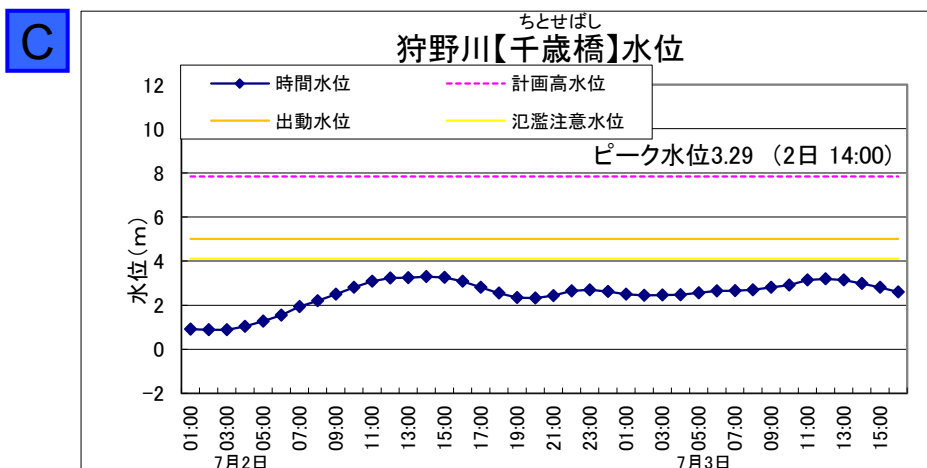
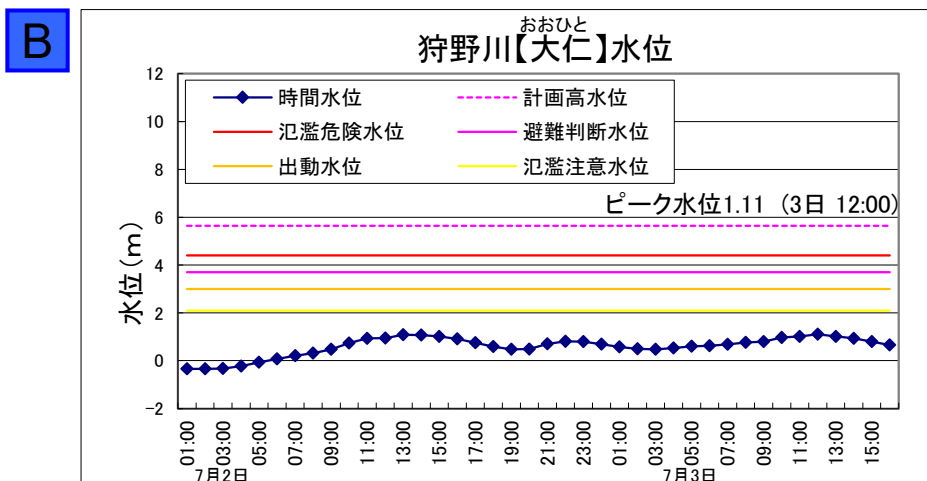
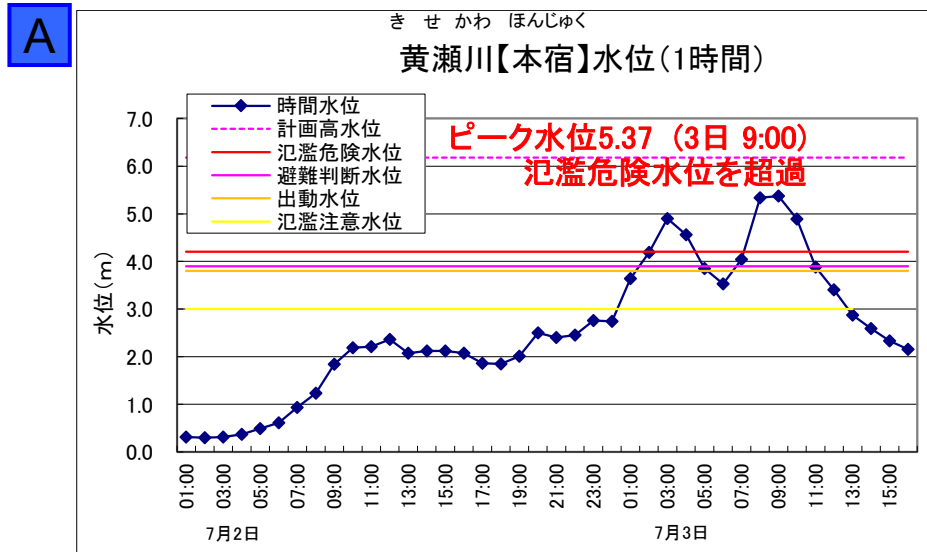
※7/3 8時~9時において欠測あり

# 代表的な雨量観測所の状況



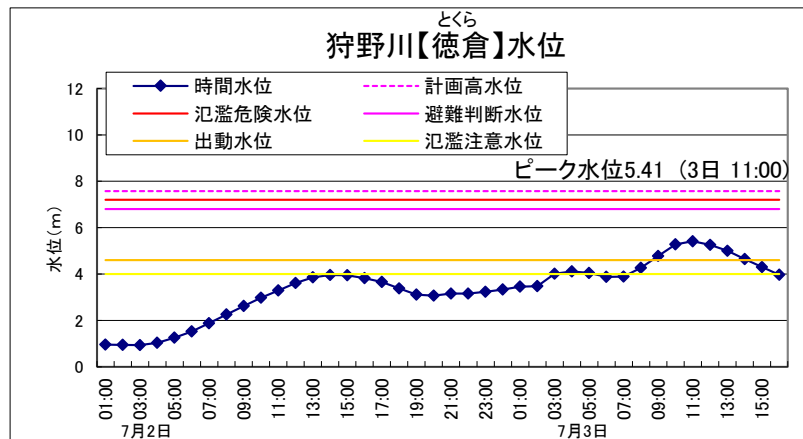
※7/3 8時~9時、他一部時間において欠測あり

# 代表的な水位観測所の状況

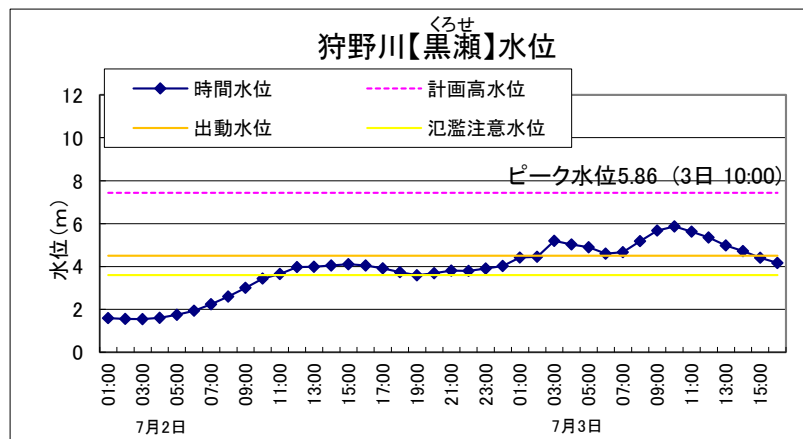


# 代表的な水位観測所の状況

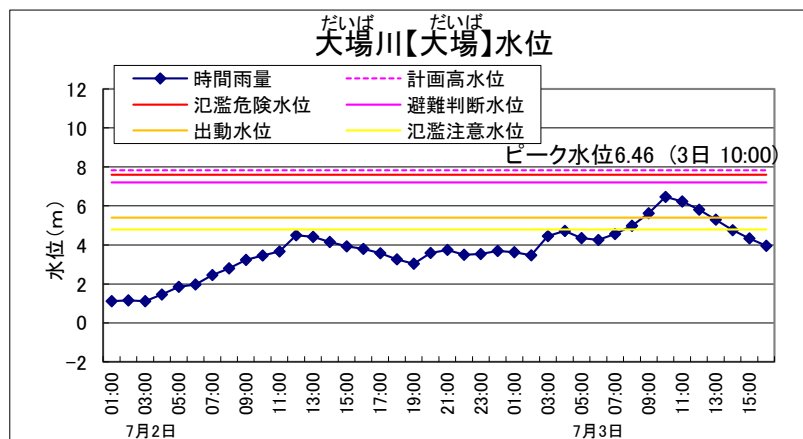
D



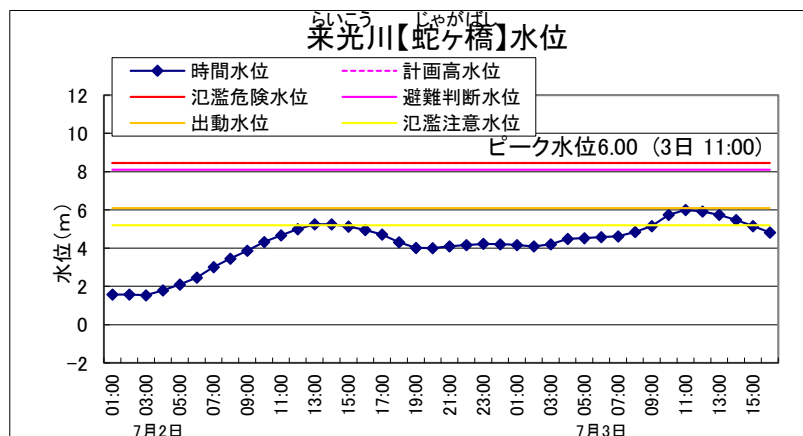
E



F



G



# 出水状況写真

ほんじゆく

## ○黄瀬川本宿(2.6kp)



平常時の状況



出水状況(7/3 9:10)

## ○黄瀬川 本川合流点付近



平常時の状況



出水状況(7/3 9:30)

## ○狩野川大橋



平常時の状況



出水状況(7/3 13:10)

# 出水状況写真

## ○狩野川放水路



出水状況(7/3 12:10)

## ○長岡トンネル吐口

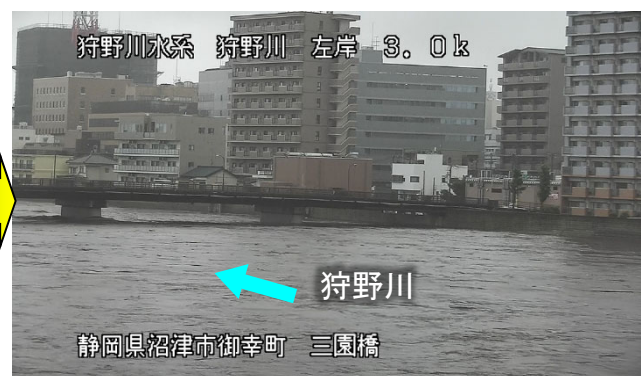


出水状況(7/3 12:10)

## ○三園付近



平常時の状況

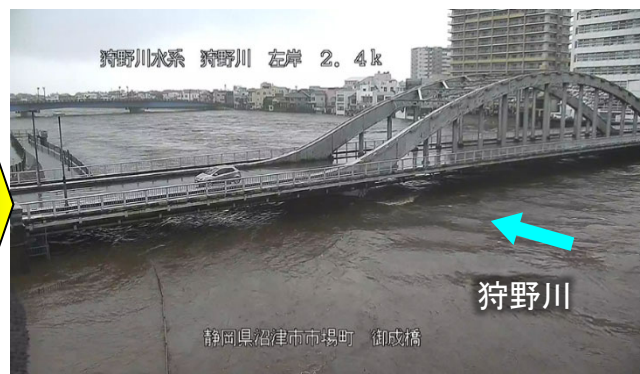


出水状況(7/3 9:50)

## ○御成橋



平常時の状況



出水状況(7/3 9:50)

# 出水状況写真



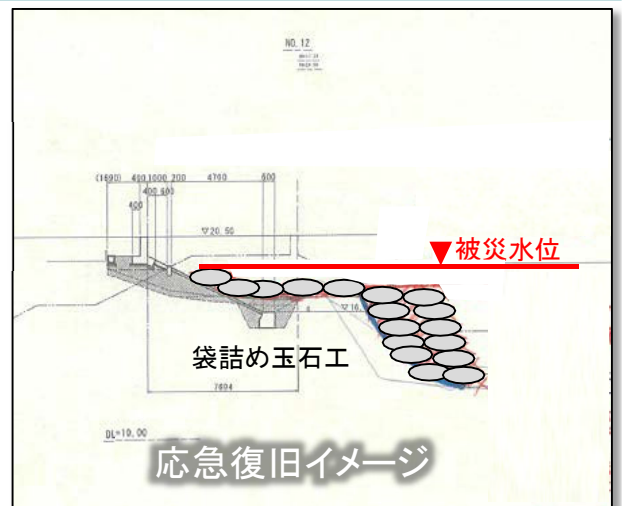
損壊した黄瀬川本宿の護岸



黄瀬川大橋橋脚、橋梁の損傷

# 黄瀬川本宿応急復旧状況

- 黄瀬川左岸2.6k付近のブロック積み護岸が崩落(L=約70m)し、応急復旧として袋詰め玉石工を実施(7/10完了)。



- 黄瀬川大橋の沈下した橋桁による河積阻害に伴う堰上げを想定し、3日の損傷確認後、越流防止対策として大型土のうを4日迄に設置。

橋上流約30~40m、橋上面15m、橋下流約20m 左右岸で計140m(251袋)を設置。



狩野川(国管理区間周辺)

7/3 08:00 避難指示  
沼津市 浸水想定区域  
対象:16520世帯 34516人  
7/3 19:00 避難指示解除

7/3 08:45 避難指示  
本宿・鮎壺 洪水 350世帯 906人  
7/4 22:30 避難指示解除 本宿・鮎壺

避難指示なし  
(土砂に関する避難指示はあり)

7/3 9:40 避難指示  
清水町長沢 洪水 63世帯 149人  
7/3 16:30 避難指示解除

凡例

- 沼津市
- 三島市
- 清水町
- 伊豆の国市
- 伊豆市
- 函南町
- 長泉町

※ 避難指示の状況等については、現在確認作業中であり、後日内容が変更になる場合があります。

伊豆市

# 市町への支援活動状況

県市町からの要請を受け、排水ポンプ車及び照明車を派遣しました。



# TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の活動状況

熱海市土石流災害対応の支援を行うため、熱海市に向けて沼津河川国道事務所より下記の災害対策車両を派遣しました。

※災害対策車両の内訳

・沼津河川国道事務所所有

|                                |    |            |    |
|--------------------------------|----|------------|----|
| ・排水ポンプ車(30m <sup>3</sup> /min) | 1台 | ・照明車(20m級) | 1台 |
| ・待機支援車                         | 1台 | ・衛星通信車     | 1台 |



事前配備(待機)



照明車現地活動状況

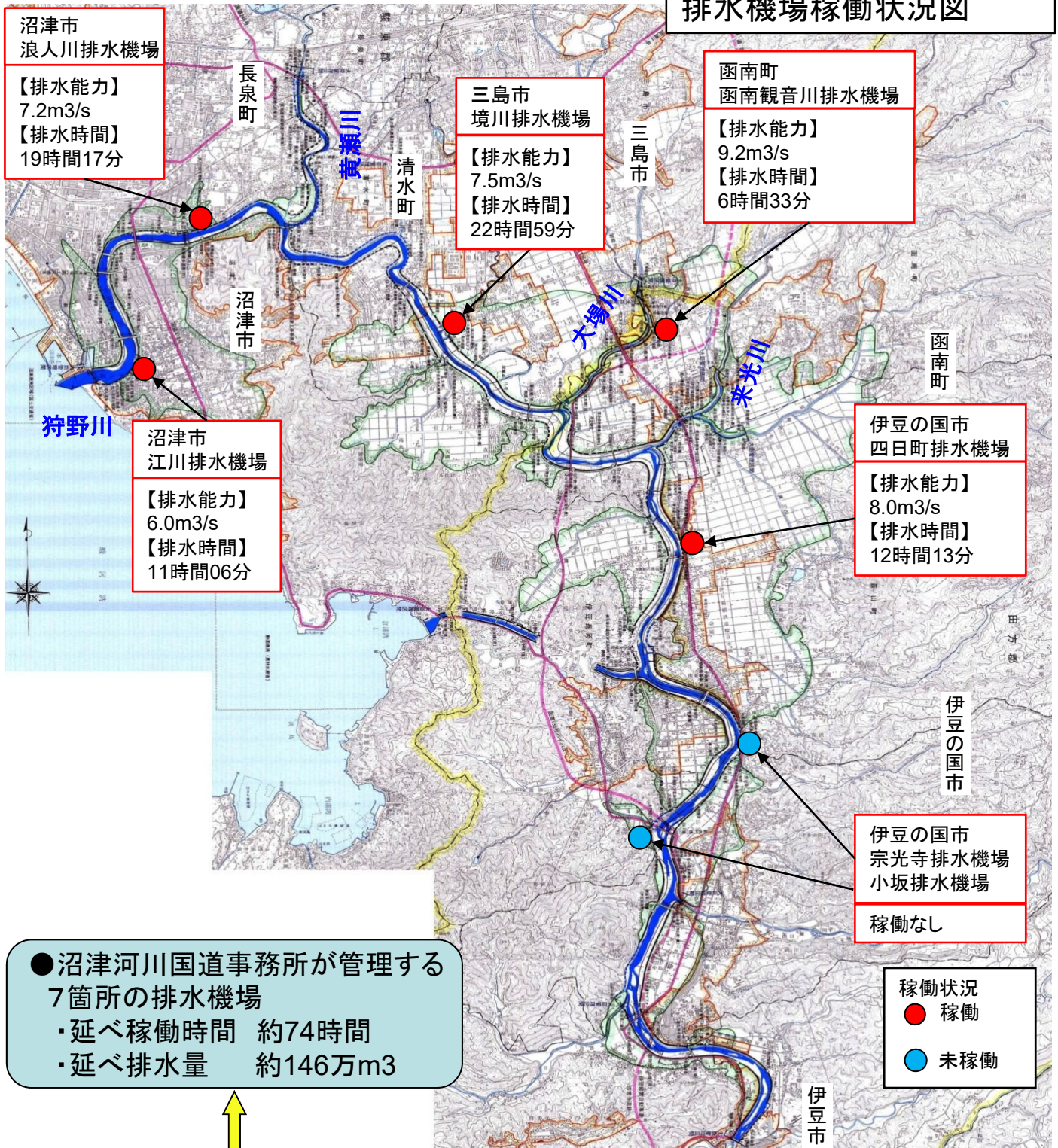


衛星通信車現地活動状況

# 排水機場稼働状況

7月豪雨(7/2～7/3)

沼津河川国道事務所管内  
排水機場稼働状況図



- 沼津河川国道事務所が管理する  
7箇所の排水機場
- ・延べ稼働時間 約74時間
  - ・延べ排水量 約146万m<sup>3</sup>

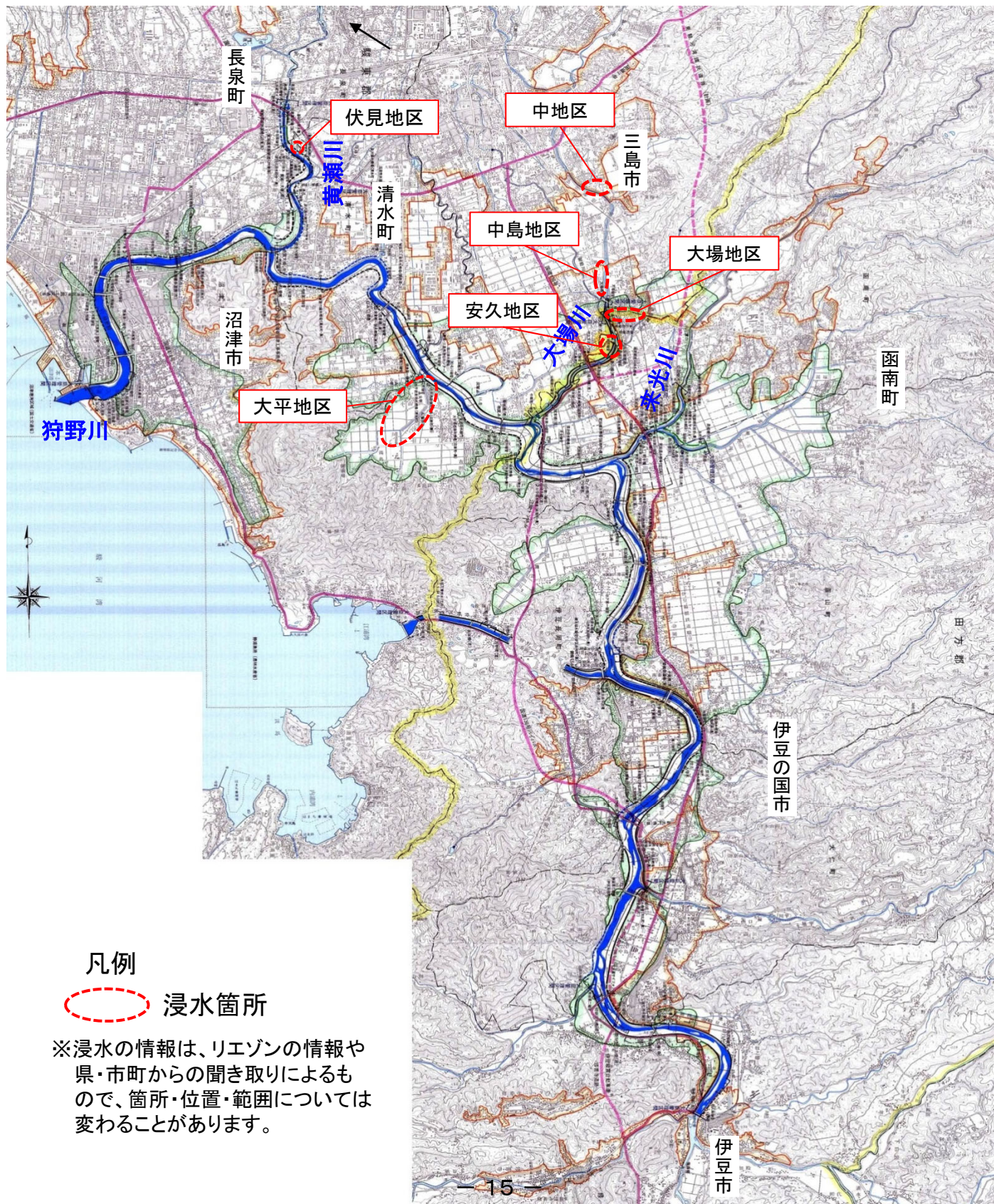
これは、25mプール 約3,000杯分  
になります。

【排水能力】  
各排水機場の全ポンプの排水能力の合計値を示しています。  
【排水時間】  
各排水機場で、一番最初にポンプが稼働した時刻と  
一番最後のポンプが停止した時刻から算出しています。

# 狩野川流域の浸水状況

7月豪雨により、狩野川流域では内水による浸水が発生しました。

令和3年7月30日調べ



# かのがわ きせがわ 狩野川水系黄瀬川における河川改修事業の効果(速報版)

7月9日時点

かのがわ きせがわ

あしたか

- 狩野川水系黄瀬川では、令和3年7月1日からの大雨により、愛鷹観測所において総雨量721mmを観測、本宿地点において**既往最大の1,200m<sup>3</sup>/sにせまる約1,000m<sup>3</sup>/s(速報値)**を記録した。
  - 近年の河道拡幅(黄瀬川橋)【H17～H25】や河道掘削【H30～R2】等を実施したことで、**①約1mの水位低減により氾濫を回避、②浸水被害(想定被害額約110億円)の発生を防止。**
- ※本資料の数値は、速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

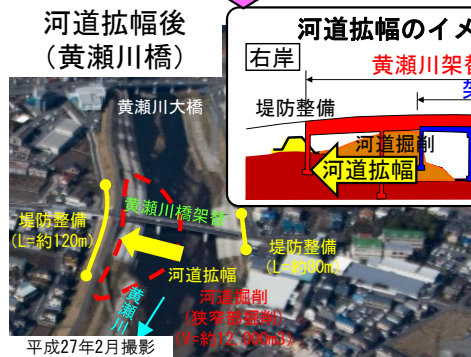
## ■位置図



## ■出水状況



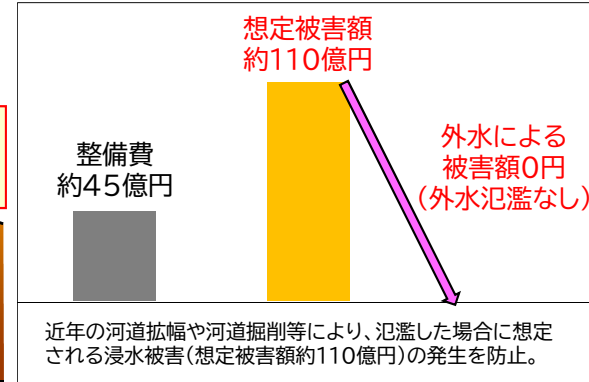
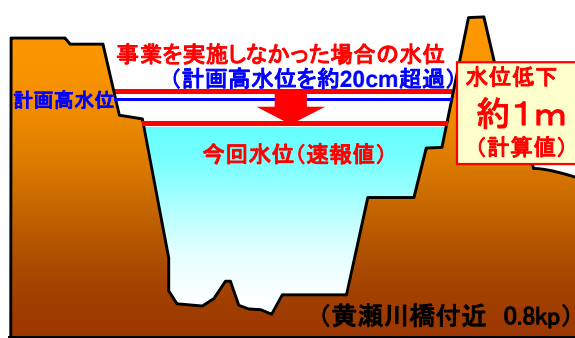
## ■近年実施した河川改修



## ■想定浸水範囲



## ■河川整備による水位低減効果



# 黄瀬川戦後最大洪水(S51)との比較

## ○昭和51年8月洪水の概要

昭和51年8月9日、台風13号の余波により前線帯が形成され、黄瀬川流域では13時頃から降り始めた雨が15時頃から強まり、時間雨量60～80mm、総雨量250mmを超える戦後最大の豪雨となりました。黄瀬川では、床上浸水44戸、床下浸水269戸の被害が発生しました。



今回の出水と戦後最大のS51洪水を比較する雨量・水位観測所は印野・須山雨量観測所（□）、本宿水位観測所（□）としています。

\* 当時赤塚・丸岳・愛鷹雨量観測所は未設

今回の出水は、S51洪水と比較して、時間雨量は小さいものの、雨の降り始めから終わりまでの総降水量は大きく上回る規模でした。

観測最高水位は、戦後最大まであと8cmに迫る水位でしたが、黄瀬川（直轄管理区間）では浸水被害はありませんでした。

|                    | S51年8月 |     | 今回出水 |     |
|--------------------|--------|-----|------|-----|
| 水位(m)<br>(本宿水位観測所) | 5.45   |     | 5.37 |     |
|                    | 印野     | 須山  | 印野   | 須山  |
| 時間雨量(mm)           | 64     | 81  | 52   | 52  |
| 総降水量(mm)           | 202    | 271 | 516  | 645 |

今回の出水は戦後最大洪水時より総降水量が多い

# 黄瀬川戦後最大洪水(S51)との比較

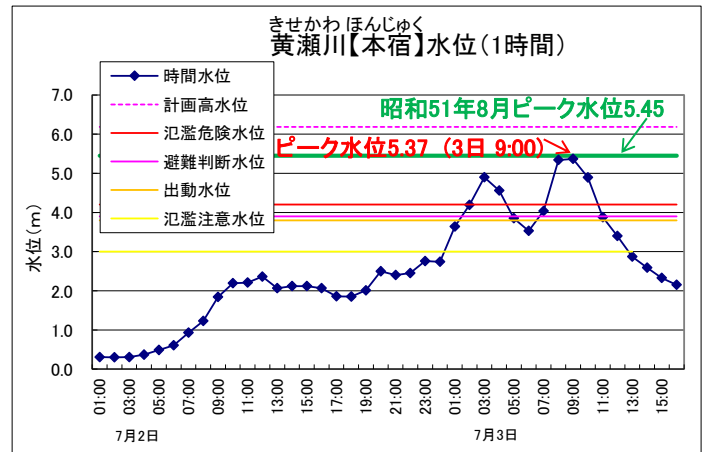
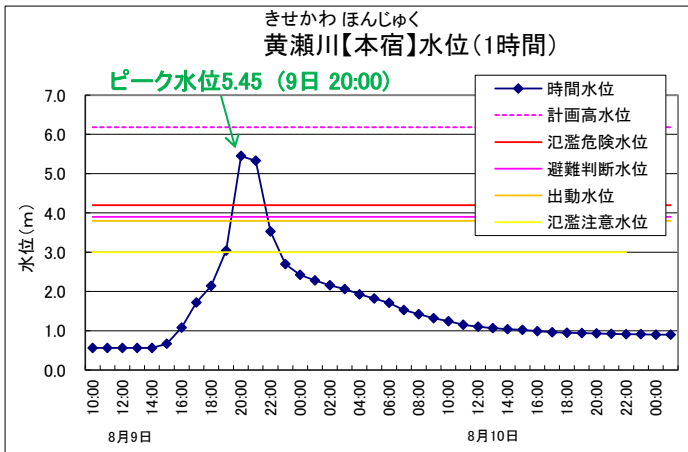
## ○水位

### 最高水位（本宿地点）

・ 昭和51年8月洪水：5.45m

・ 令和3年7月洪水：5.37m

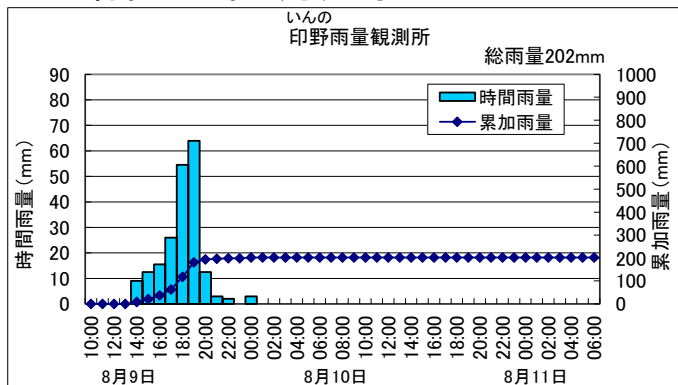
今回の出水は戦後最大洪水時水位まであと8cmに迫り、水位が高い状況がより長く続いた



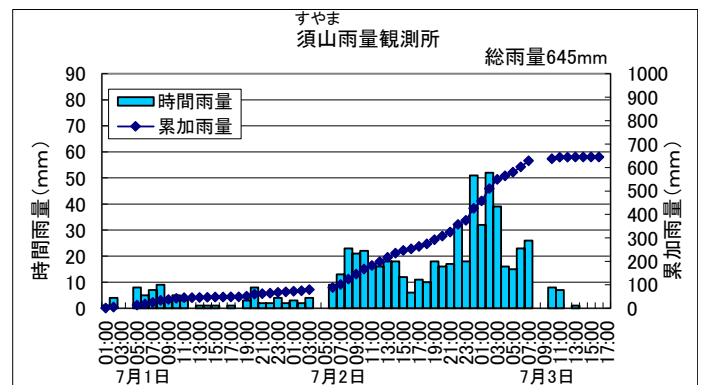
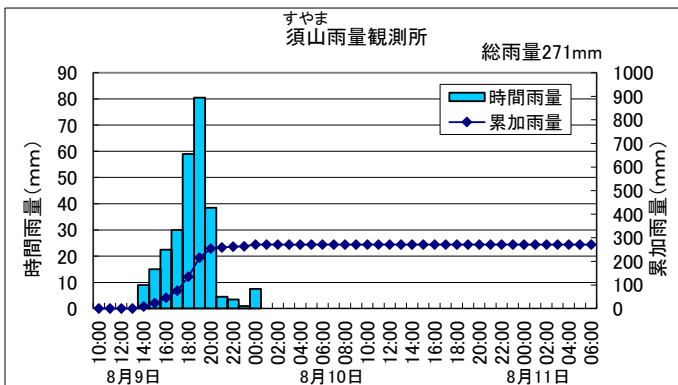
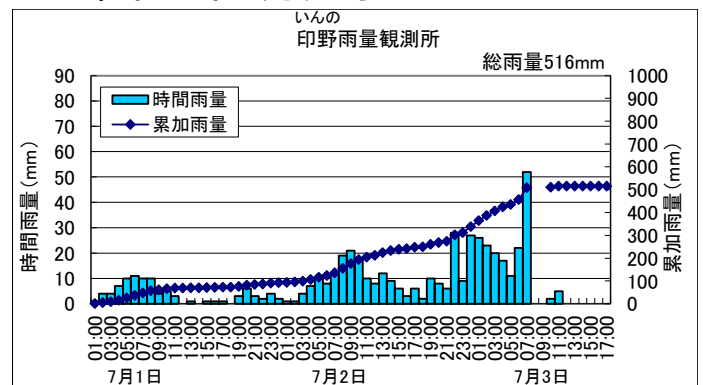
## ○降雨

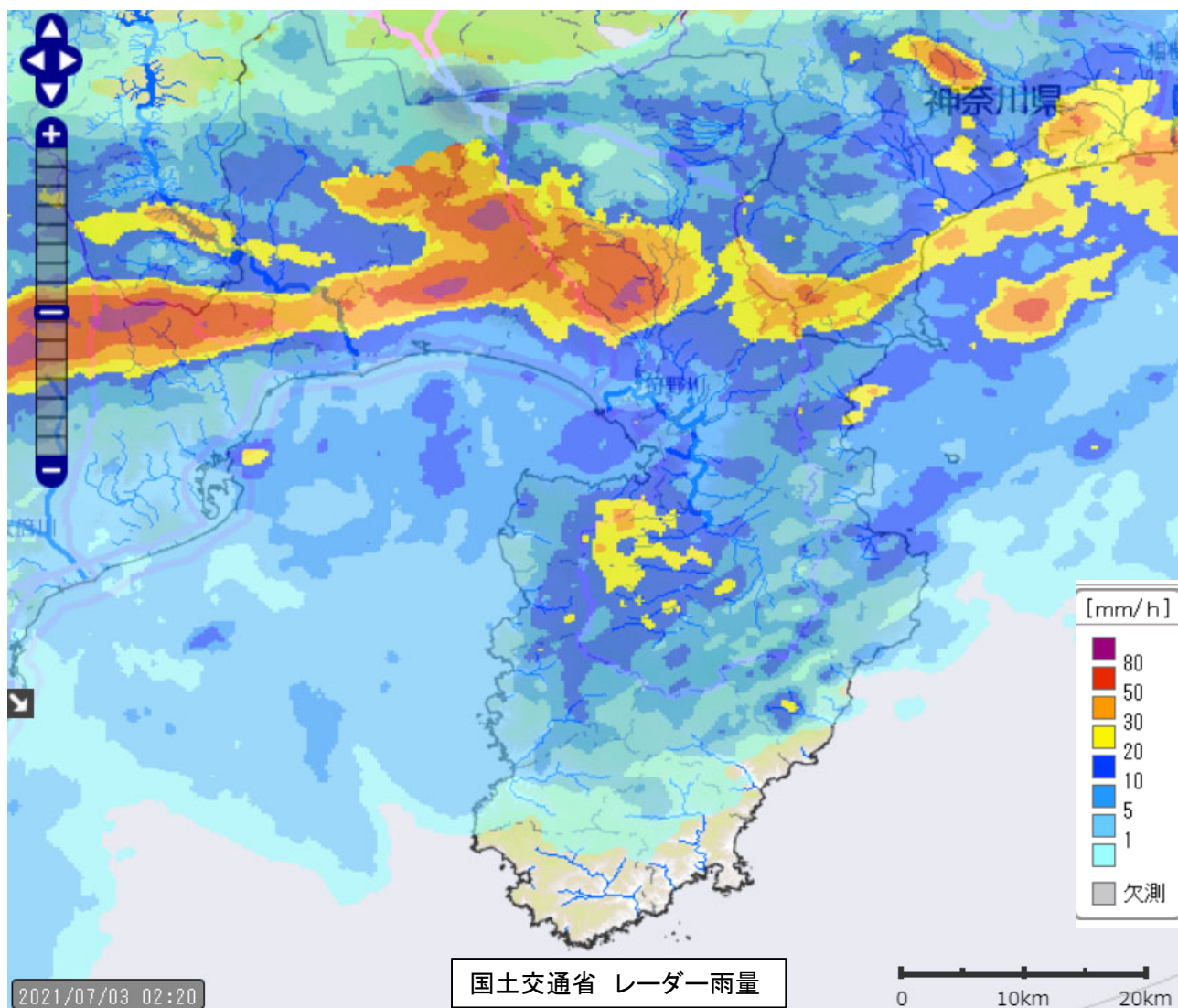
今回の出水は長時間雨が降り続いたため総降水量が多い。

### ■昭和51年8月洪水



### ■令和3年7月洪水





国土交通省中部地方整備局

沼津河川国道事務所 調査課

〒410-8567 沼津市下香貫外原3244-2

TEL 055-934-2009 FAX 055-934-2019

<https://www.cbr.mlit.go.jp/numazu/>